

日本経済新聞

2018年11月26日(月)

検索欄: 記事 株価

トップ 経済・政治 ビジネス マーケット テクノロジー 国際・アジア スポーツ 社会 地域 オピニオン 文化 マネー ライフ

速報 朝刊・夕刊 日経会社情報 人事ウォッチ Myニュース

パリで24人ケガ 燃料税引き上げ反対の大規模デモ

ヨーロッパ

2018/11/26 1:38

保存 共有 印刷 CO ME ツイート その他

【ブリュッセル=白石透冨】フランスで燃料税引き上げなどに抗議するデモが24日発生し、治安部隊との衝突でパリだけで24人がケガをした。仏全土では約130人が拘束された。運動は「黄色いベスト」と呼ばれ、2017年発足のマクロン政権下で最大規模のデモ。明確なリーダーもいないため交渉がしにくく、マクロン大統領に打撃となりかねない状況だ。

運動は燃料価格の高騰や燃料税引き上げに反対する声がかきつけとなって、11月になって盛り上がっている。ネット上で賛同者が広がり、シンボルとして蛍光色の黄色いベストを着て参加するのが特徴。現在はマクロン氏の経済政策全般に不満を持つ人が集まる。



画像の拡大

24日、パリのシャンゼリゼ大通りで、シンボルの「黄色いベスト」を着けたデモ隊ら数千人と治安部隊が大規模衝突を展開した=ロイター

2回目の大規模な週末デモとなった24日は、仏内務省によると全仏で10万6千人以上が参加した。パリの観光名所シャンゼリゼ通りではデモ隊がトレーラーに火を放ち、警官隊に投石した。警官隊は催涙ガスで鎮圧に当たった。中心部コンコルド広場などでは地下鉄が閉鎖された。

先週のデモには約28万人が参加し、2人が死亡、約550人が重軽傷を負っている。ネットで広がった運動だけに組織だって行動しておらず、治安当局も規模を読みにくい。

仏政府は「燃料税は環境負荷を下げるために必要」と説明し、今のところデモ参加者が要求する税率引き下げなどには応じていない。ただ既に20%台にまで下がっているマクロン氏の支持率低下に拍車がかかる可能性が指摘されている。

保存 共有 印刷 CO ME ツイート その他

関連記事

シャンゼリゼで大規模衝突 車両炎上、催涙ガスで緊迫



2018/11/25 17:15

類似している記事 (自動検索)

アクセスランキング

一覧 >

- 個人投資家の株価操作摘発 「フル板」悪用の新手法
- ゴーン元会長とジャパンファースト
- ゴーン元会長、逮捕容疑を否認 報酬過少記載事件

日経電子版特集

日本の地域工芸 **イノベーション**

Vol.2 玉川堂社長 **玉川 基行氏**

DBJ 日本政策投資銀行

日経からのお知らせ

キャリア採用、通年で募集

会員向け新着情報【日経コンシェルジュ】

日経ヴェリタスをデジタルで！事前登録受付中！

おすすめ情報

[連載]マンション資産価値のモノサシ
風呂好きだと血管の状態が良好に？
ギリシャで舞ったフェアリー」の涙
パワハラと指導の境目はどこか？
転職で歓迎されるミドルの特徴とは
管理職向け、ビジネススキル講座一覧
ランチ接待の店と料理にお客様も満足
「痴漢で逮捕！」クビにできる？

- マンション相場
- Gooday
- College Cafe
- BizGate
- 転職
- スキルアップ
- レストラン
- BizGate

[PR]

一覧はこちら

老後を変える共創会議

豊かな老後のための有識者による講演・議論/メットライフ生命 三井住友銀行



ディテールに託す想い

共鳴する哲学 建築家中村拓志とリーガルに共通するものづくりの信念とは



伊藤洋一さんの注目コラム

その後の「仮想と現実のゲーム (Pokemon GO)」★ 金融そもそも講座 ★